

しるばータイムス @しまね かわら版

Vol.4
美郷/隠岐版
2019年11月
発行

公益社団法人島根県シルバー人材センター連合会
TEL.0852-28-1171 FAX.0852-28-1173
〒690-0887松江市殿町8番地3 タウンプラザしまね2階

「就業現場おじやまします！」 学童保育の現場に シニア世代のマンパワーを

放課後の子どもたちが過ごす場所、学童保育。共働き世帯が多い島根県ではそのニーズが高く、施設や環境の整備が進む一方で、変則的な就業形態などから人手不足が課題となっています。そこにシルバー派遣事業を導入し、円滑な運営を果たした事業所があると聞いて、訪ねてみました。

松江市西津田に本社がある有限会社「いっしょに子育て研究所」では保育事業、親子教室やイベントの企画運営、育児用品販売など多彩な子育て支援事業を行っています。8年前から取り組む学童保育も年々受入人数が拡大し、常に定員いっぱいという状況でした。ついには今年の新生の受け入れが困難になり、急遽もう1クラス(40名)増やすことにしましたが、問題はスタッフの確保でした。

松江市シルバー人材センターが乳幼児の一時預かり業務を行うことを知っていた代表の宮原展子さんは「学童保育支援もしてもらえないか」と打診。しかし学童保育は未対応と、いったんは断わられました。それでも島根県シルバー人材センター連合会に



有限会社 いっしょに子育て研究所 代表の宮原展子さん

相談したところ「他のセンターでの事例があるので、こちらでも何とか」と前向きな返事を得たのが3月のこと。



松江市シルバー人材センター 理事の窪田 盈子さん

ただ松江市シルバー人材センターが学童保育に参加するのはこのケースが初めて。体力面や子どもたちとの接し方など不安な要素も考えられましたが、同センター理事の窪田 盈子さんは「将来のある子どもたちにもたちらに、年齢を重ね経験もある私たちから与えられることも、きっとある」と自らメンバーに加わるなどして計10人でシフトを組むことができ、4月のスタートに間に合わせる事ができました。

「ほんとに良い方たちに来ていただき、とても助かっています。学童保育は教職や保育士の経験者ばかりでなく、いろいろなタイプの方がいるほうがより充実すると思いますので、シルバー会員の皆さんの活躍ぶりはすごく頼もしい」と宮原さん。あえて前職は

聞かないが各々の得意なものを活かして子どもたちと接することで、にぎやかな学童の時間に落ち着いた雰囲気や子どもたちの知らなかった昔の遊びの風景が見られることがうれしいと言います。

「けつこう疲れるのではと心配になることもあります。それでもシルバー会員の存在は、子どもたちの学び、遊び、経験づくりに大いに役に立っています。今後は皆さんのキャリアやスキルをさらに活かせるよう、プログラム等を工夫したい」とも。窪田理事も「宮原さんのビジョンに沿って、私たちも協力したい。なにより子どもたちに会うのが楽しみ、こちら

会員インタビュー



松江市シルバー人材センター会員 長瀬賢治さん (69歳)

ぼを、自宅で作って持ってくる、子どもたちがすごくよろこんで遊んでくれるのがうれしいですね。最近の子は不慣れなのか、自分ではこうした玩具や道具が作れないようなので、できれば作り方から教えてみたいと思っています。また学童に将棋盤があつて、子どもたち同士でさしているところに入って一緒に楽しんでいます。



有限会社 いっしょに子育て研究所
島根県松江市西津田2丁目9-4
(TEL.0852-25-2225)

らが元気をもらっていますから」と微笑みます。

学童保育の現場に入ったシルバーパワー。期待も大きく今後ますます充実したものになりそうです。



こそけん学童保育の外観

すと、そのうちに将棋がブームになったようで、熱心に取り組む子どもが増えたのもうれしかったです。子どもたちも自分たちの力でぐんぐん成長していきける支えとして、自分なりのペースで頑張っていきたいと思っています。



子どもたちと話す長瀬さん

臨・短、軽で、学ぶ 働く♪輝く♪ Rin♪ Tan♪ Kei♪

シルバー人材センターでの就業範囲は、「臨時的かつ短期的、または軽易な業務」の範囲と定められています。「パートよりも軽易に働きたい!」、「短期アルバイトのようにフリーな時間を活かしたい!」方などにお勧めの働き方です。

シルバー人材センターで働く高齢者の日数、時間の上限	
日数の上限	おおむね月10日程度以内
時間の上限	おおむね週20時間をこえないことを目安

1日8時間 週2回

1日4時間 週4日

1日3時間 週5日